

3. 地方からの便り

「災害のない明るいまちづくり」めざして

広島県 海田地区消防組合消防本部



海田地区（消防本部）では、平成15年5月20日（火）第7回海田地区婦人防火大会を開催しました。

この大会は、家庭における火気を取り扱う機会の多い婦人が、火災予防の知識を習得し、万一の場合に、お互いが協力して活動できる体制を整え、「災害のない明るいまちづくり」を推進するため、海田地区婦人防火クラブ員450名が一堂に会し、防火の決意を新たに誓い合うとともに、広く一般に防火防災思想の普及啓蒙を図ることを目的として実施しま

した。

大会は、県議会議員を始めとする30数名の来賓の参観をいただき、防火講習会と防火競技大会を含む内容で、盛大に実施されました。

防火講習会では、炊き出し訓練・救急蘇生技術講習会・初期消火訓練を行いました。

炊き出し訓練は、600人分のおむすびうどんを炊き出し、救急蘇生・初期消火訓練は、40分間にわたり実戦さながらの訓練を実施しました。

防火競技大会は、救急蘇生・バケツリレー・初期消火の要素を取り入れた運動会形式で実施しクラブ員同士の親睦にも一役買いました。

婦人防火クラブ連合会は、地元の婦人会を中心としており、住民＝婦人防火クラブ員であるため、特別な周知方法をとる必要もなく、大会には、平日にもかかわらず450名のクラブ員が参加する盛大な大会となりました。

当日は、地元テレビ局の取材を受け、地域密着番組の中でニュース報道されたことにより婦人防火クラブが一躍脚光を浴びるとともに、地域住民の理解と協力を得る一助となりました。

当防火委員会は、18の幼年消防クラブ、2の少年消防クラブ、8の婦人防火クラブを擁し毎年活発に活動をしています。

幼年消防クラブは、2500余名のクラブ員と330名の指導者の下、消防写生大会、ちびっ子消防士の体験入隊、避難訓練等多彩で広範囲な活動を行っています。

少年消防クラブは、2団体70名で、クラブ講座、スポーツ大会、夏季研修会、防火教室、慰労訪問、出初式への参加等年間を通じて活発な活動を行っており、全国少年消防クラブ運営指導協議会から表彰旗を受賞しています。婦人防火クラブは、1200余名を擁する大規模な団体で、防火教室、自主防災訓練への参画、普通救命講習等積極的に地域のリーダーとして活躍しています。

第7回大会の開催を通して、参加者全員が、防火の知識・技術の向上及び再確認することができ、連帯感がより強固なものとなり、クラブ員の士気も一段と高まりました。



新たに2クラブが合流「熊取町幼年消防クラブ」結成式「わたしたちは全員、火あそびはしません！」

大阪府 熊取町消防本部



5月29日（木）「アトム共同保育園」に新しく167名の幼年消防クラブが結成され、また、30日（金）には、「どんぐり保育園」にも65名の幼年消防クラブが結成されました。

それぞれの結成式には、熊取町のマスコットであるくまの「ジャンプ君」も参加して消防職員による腹話術人形を使った「防火の話し」や防火映画の上映をし、最後に幼年消防クラブ員全員で「ぼくたちは、わたしたちは、火あそびはしません！」と元気一杯に防火の誓いを宣言し、終始和やかな雰囲気の中で楽しい一時を過ごしました。

今後は幼年消防クラブ員として、正しい火の取り扱いと消防署の仕事をよく勉強して、火あそびによる火災の減少に努めます。

今回の2クラブの誕生により、熊取町には合計11クラブ、1,586名のクラブ員が誕生しました。



▲ [このページの上に戻る](#)

少年消防クラブ夏休み前に防火の集い

北海道 森町消防本部



森町消防本部では、毎年、町内の各小学校の5・6年の児童を対象に少年に対して明朗活発な気風を育成し、併せて火災予防の徹底を及び一般的警思想の向上を図り、少年教育に寄与することを目的に、本年も夏休み前に実施を予定しており、少年消防クラブ員50名を含めた子供達は、楽しみに早くこの日がこないかと、待ちこがれています。

これは、昨年7月27日に行われたものです。

実体験訓練として、消防車への体験乗車、実際に子供用の防火衣を着装させ、消防車から放水訓練や空気呼吸器を活用し、煙が充満した煙体験ハウス内を歩かせるなど、消防業務を体験いたしました。

また、遊びの体験では当日テレビでも人気のストラクアウトを行い、参加した子供達は、プロ野球選手のつもりで、必至に「的」に目掛けてボールを投げ、賞品の防火用品をゲットしていました。

最後に、消防本部の車庫前で、参加した子供達全員の素晴らしい笑顔が記念写真に収まり終了しました。>

▲ [このページの上に戻る](#)



目次

- [1. 自主防災組織の育成・活性化に向けた国の新たな取り組みが始動](#)
- [2. 婦人防火クラブ員救急講習会モデル地域の決定](#)
3. 地方からの便り
- [4. あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [5. 日本防火協会からのお知らせ](#)